

新たな仲間との出会いが  
新たな希望を生み出す

**ENJIN**

Hope Makers Camp 2024

**EVENT REPORT**

2024年6月28日(金) – 6月29日(土)

Sport & Do Resort リソルの森

総参加者数 250人

produced by  **BORDERLESS**

作成日 2024年8月??日

# 目次

コンセプト	p3
サマリー	p4
イベント詳細	
どこにもない「場」と「出会い」	p5
本気&本音のフィードバック	p6
刺激に溢れる学びの場	p7
同じ志をもつ友人としての交流	p9
参加者の声	p10

※この資料に掲載している参加者の役職はENJIN当日時点のものです。

# CONCEPT

今、この世界に必要なのは「希望」だと思う。

環境問題、貧困、教育、人権、さまざまな難題に挑む企業や人が増えた一方で突破できない局面も生まれている。

今こそ、流れを変えよう。日常を離れ、外に出よう。  
立場は違って私たちがこの世界に希望をつくろうとする同志。

あらゆる枠を超えて、人と人につながろう。  
社会のあり方を、本気で議論しよう。  
不可能を突破しよう。

ここで生まれる円陣は、この場限りのものじゃない。  
つぎの希望を共に生み出すエンジンになろう。

## PARTNERS 2024

### HOPE PARTNER



### MEDIA PARTNER



# 新たな仲間と 新たな希望を生み出した2日間



初開催となったHOPE MAKERS CAMP「ENJIN2024」。

社会を良くするグッドアントレプレナーと社会起業家を専門のスキルで支えるプロフェッショナル、そして共創を目指す大企業、といった、社会に希望を生み出す HOPE MAKER 250名が一堂に集いました。

ENJINのコンセプトは「新たな仲間との出会いが 新たな希望を生み出す」

参加者全員が主役 / 本気&本音のフィードバック / 役職や肩書きにとらわれず

あだ名で呼び合うというグランドルールに則り、どこにもない「場」と「出会い」を全員で創り上げました。



## THEME 1

# どこにもない「場」と「出会い」

「名刺交換から始まる出会いではなく、あだ名で呼び合える、本気で相談ができる友として出会うことによって、社会を良くしていくコラボレーションが生まれるのではないか」という考えのもと、参加者同士のアクティブなコミュニケーションを生み出すさまざまな企画を用意しました。

### POINT 01

## コミュニケーションを生み出すアイテム

さまざまなバックグラウンドをもつHOPE MAKERが多くのつながりをもてるように、参加者全員のプロフィールを掲載した全76ページにわたる「ENJIN BOOK」と、あだ名の書かれた名札を作成し、配布しました。



あだ名の名札



ENJIN BOOK

### POINT 02

## 参加者限定のコミュニティ

事前に参加者限定のグループを作成し、登壇者情報やイベント準備の進捗を進捗を共有。ENJINの後もLINEオープンチャットを活用することでアクティブなコミュニケーションが継続しています。



### POINT 03

## 新たな機会が生まれる「ENJINテーブル」

ENJINの最後に行った「ENJINテーブル」では、10のテーマ（教育、循環型社会、平和、メディア、テクノロジー・AI、ローカルイニシアチブ、ダイバーシティ、多文化共生、一次産業、国際連携）の中から最も関心のあるテーマを選び、深めたい議題を提案し、議題ごとにグループで議論しました。ここから新たな分科会が生まれています。



## THEME 2

# 本気 & 本音のフィードバック

業種や役職の垣根を越え、参加者全員が一つ一つの課題と本気で向き合い、本音で話す。ENJINを通してそんな関係性を生み出したいと考え、アントレプレナーの皆さんが抱える事業課題についてフィードバックする「ピッチ&キャッチ」を実施しました。



POINT  
01

### ピッチ&キャッチ

グッドアントレプレナーが、社会課題を解決するビジネスモデル・経営課題を発表し、様々な分野のプロフェッショナルがフィードバックを行いました。

2日間で16名のアントレプレナーが7分間のピッチを行い、各ピッチに対して6~8名のプロフェッショナルがフィードバックを行い、参加者に多くの学びを提供しました。

#### テーマの例

短期間で100億を超える事業に  
グロースさせるには  
どうするべきか？

株式会社ECCOMMIT 代表取締役CEO 川野輝之

知財活用SaaS事業の  
ターゲットや収益性を  
どう設定するべきか？

株式会社知財図鑑 COO 荒井亮

ポップに軽やかに大きな  
社会課題を解決するには  
どうするべきか？

一般社団法人Child Play Lab. 代表理事 猪村真由

ハチドリ電力 池田将太 / 笑下村塾 たかまつなな / グッドバトン 園田正樹 / MIMSAPORT 上飯屋遥 NEWLOCAL 石田遼 / HUB&STOCK 豊田訓平 / ヤマチク 山崎彰悟 / Emunitas 山口由人 / イノP、宮川洋蘭 宮川将人 / AMOMA natural care 佐伯香那 / Sunday Morning Factory 中村将人 / ピールポート 青山明弘 / NIJIN 星野達郎 /

POINT  
02

### アイデア突破会

商品開発やマーケティングコミュニケーション、プロモーション、事業展開など、グッドアントレプレナーが抱える事業課題に対して、みんなでアイデアを出し合いました。

26名のアントレプレナーが発表し、参加者は興味のある起業家の元で議論に参加しました。



#### 課題の例

「エコフレンドリーな社会を  
創る」というパーパスに  
基づく事業アイデアとは？

株式会社上向き 代表取締役 白坂大作

重度身体障害者をテクノロジー  
活用で支援できる人材が  
活躍できる仕組みとは？

テクノツール株式会社 代表取締役 島田真太郎

アフリカ貧困地区の子どもに  
教育機会を作る活動をより  
応援してもらうためには？

株式会社こたつ (SHIFT80) 共同CEO 坂田ミギー

アンダム 生田知久 / Pay for World 屋号「えがの駄菓子屋」 毛利規寛 / Shiiny合同会社 露木しいな / アイクリエイト 藤井るな / コトブキ印刷 宗藤正典 / blue ripples 中川佳奈 / Enter the E 植月友美 / オヤシル 武田勇 / ソマンベース 奥川季花 / Teacher Teacher 福田遼・秋山仁志 / 南房企画 牧野圭太 / 一般財団法人私立新留小学校設立準備財団 丑田俊輔 / 株式会社MAKOTO Prime 竹井智宏 / 小さな森の学童 戸倉恵利香 / ボーダレスキャリア 高橋大和 / 株式会社GREEN FORESTERS 中井照太郎 / NPO法人ママライフバランス 上条厚子 / 株式会社mimococo 伊藤美幸 / フタリノ株式会社 清水愛 / ワオフル株式会社 辻田 寛明 / 虹と満月と株式会社 西村海都 / テクノツール 島田真太郎 / NPO法人Silent Voice 日下友乃 / ふるさと納税forGood 田淵康佑

※2024年6月時点のプロフィールです

## THEME 3

# 刺激に溢れる学びの場

ENJIN参加者の皆さんは関わる領域もさまざま。それぞれが持つノウハウを惜しみなくシェアしあうことでより多くの課題が解決されていくことに繋がると考え、学びの場として2つのプログラムを用意しました。社会課題解決のプロフェッショナルや先駆者による実践に基づく言葉から、刺激と勇気をもらいました。

POINT  
**01**

### 先駆者たちによるノウハウ共有会

社会課題解決に取り組む各社のノウハウを参加者に共有する、学びのセッションを2会場で行いました。



#### プログラムの内容

### インパクト起点での 大企業とスタートアップの 共創

株式会社三菱総合研究所  
(未来共創イニシアティブ)  
未来共創グループ

事務局長

水田裕二

主任研究員

加藤美季

### 岩手から異彩を放て、 躍進する スタートアップの 裏側

株式会社ヘラルボニー

執行役員COO  
忍岡真理恵

### 丸井グループが 将来世代と創る 共創

株式会社丸井グループ  
将来世代共創推進部

部長  
鈴木伸啓

### いい人材の集め方、 いい人材の 伸ばし方

株式会社事業人

共同代表  
西村晃

※2024年6月時点のプロフィールです

2日目の朝に目覚めのプログラムとして、4つのトークセッションを行いました。起業論、ファイナンス、セルフプロデュース、クリエイティブのテーマに分かれ、それぞれのプロフェッショナルたちがお話ししました。



### セッションの内容

#### 社会もビジネスも同時に善くする、 希望の起業論

～ソーシャルビジネスと資本主義のこれから～



1億総相互扶助社会の実現に向けてコミュニティナースなる概念を実装し続けるCNCの矢田氏。様々な企業のブランディングに関わるクリエイティブディレクター工藤氏。14カ国51事業のソーシャルビジネスを生むボーダレス・ジャパンの田口の3名が、それぞれの実体験をもとに、これからの起業に必須となる「希望」や「真っ直ぐさ」、「資本の捉え方」等について語っていました。

#### ファイナンスはインパクト拡大に どこまで貢献できるか

～社会性と経済性を両立する資金調達の未来～

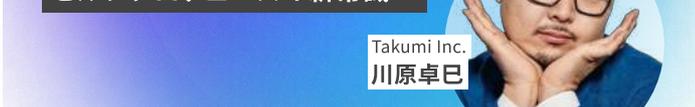


出資を受けると、社会性よりも経済性を重視しなければならない...

そんな話が多く聞かれる中、真のインパクト投資を実現しようとしているお二人を迎え、起業家がソーシャルインパクトを最大化できる、これからのファイナンスのあり方について語りました。

#### 「自分という経営資源」を 最大化する方法とは

～起業家が身につけたい  
セルフプロデュースの新常識～



世界42カ国1400万部を突破のベストセラーも、出版時点では数ある片づけ本の一冊でしかなかった。無名だったコンマリの本がベストセラーになった理由は“プロフィール”を磨き込むことから。独自の片づけ法で“世界で最も有名な日本人”となった近藤麻理恵さんのプロデューサー、川原卓巳氏が自己を最適化・最大化する究極のセルフブランディング術について語りました。

#### 社会を巻き込むために必要な 「キャッチコンセプト」とは

～クリエイティブ視点で考える社会視点の作り方～



みんなが楽しめる「ゆるスポーツ」、長崎市と連携した「出島組織サミット」はどういうストーリーで社会と仲間を巻き込んでいったのか。

クライアントが企業から社会が変わった、と語るトップクリエイターが社会と仲間を巻き込む事業と企画の作り方について語りました。

## THEME 4

# 同じ志をもつ友としての出会い

### POINT 01

### 夜会

1日目の夕食後、約30か所の会場で夜会が開催されました。LINEのオープンチャットでは「この部屋では〇〇について語っています!」「こちらの部屋も盛り上がっています」といった投稿が飛び交いました。日中は話せなかったオフレコトークや同世代の参加者も多く大いに盛り上がったようです。(夜会は任意参加のプログラムです)



### POINT 02

### クロージング

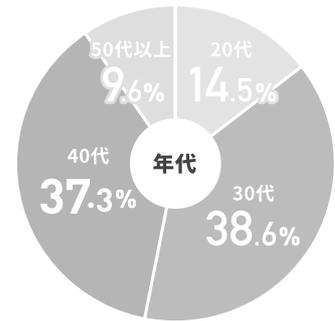
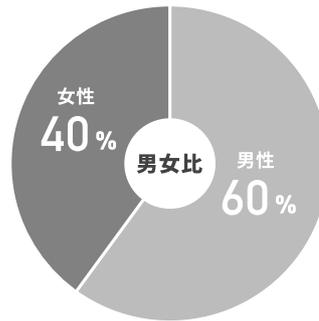
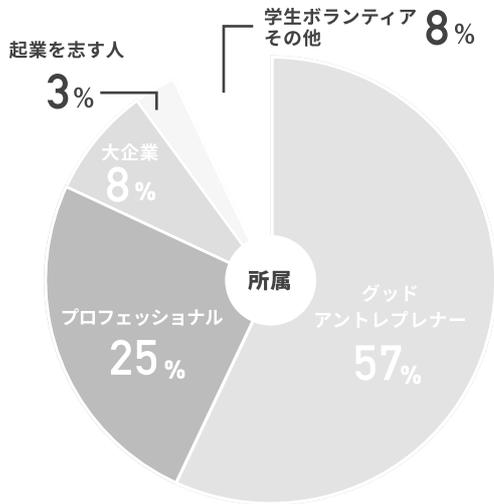
ENJINの締めくくりとなるクロージングでは、「円陣テーブル」で議論した内容を各チームの代表者が全体にシェアされました。いくつかのイニシアチブが誕生し、関連イベントの紹介やコミュニティへの招待が複数提示されました。最後には、参加者全員で円陣を組んでイベントは終了しました。ENJINで生まれた出会いから新たな共創が生まれることを願っています。



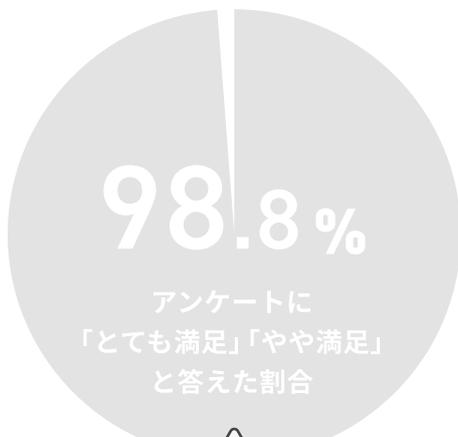
参加者全員で円陣を組んだ様子

# 数字で見るENJIN

## 参加者情報



## 満足度



98.7%の人に、また参加したいと言っていました！

### 満足度ランキング

- 👑 1 新たな気づきや学び
- 👑 2 グッドアントレプレナーとの出会い
- 👑 2 参加者との交流

## サマリー

- ☑️ 第一回のENJINでは、北海道や九州、アメリカなど遠方からの参加も多くありました。
- ☑️ 会場までの交通網はシャトルバスを用意。自家用車で参加される方も多くいました。
- ☑️ 「夜会」で参加者との深い語りや交流ができた点を高く評価する意見が多く、自由なスタイルで開催されたことでのフランクな交流が好評でした。

## ピックアップコメント



株式会社COTEN  
取締役  
羽田隆也様

非常に良質なコミュニティであり、多くの方が人格者であり必要であれば誰かを助けたい、逆に助けてと声を大にして言える、という心理的安全性の担保された「出会い方」が設計されておりました。そのため、学びも深く、どのような発言に対しても傾聴し、真摯に議論することができました。



NPO法人Silent Voice  
事務局長  
井戸上勝一様

2日間で60名弱の方とお話する機会を頂きました。対話をすることで、自分の活動の価値に気付いたり、新たなアイデアが閃いたり、know-howではなく、know-whoの重要性を感じた2日間でした。



株式会社beads  
代表取締役  
山崎大輔様

自分が改めて取り組むべきことの意義を深められた。やることは違うけど同志的な人たちがこんなにもたくさんいると感じて勇気をもらえた。具体的に事業を広げていくという決意を持てた。資本に対する考え方が変わった。採用に関しての関わり方が変わった。具体的な連携の話しが生まれた。素敵な方々と複数名つながれた。



株式会社三菱総合研究所  
事業基盤部門統括室・未来共創グループ  
未来共創イニシアティブ 事務局長  
水田裕二様

プログラム全体にわたり、さまざまな交流／接点づくりができる仕掛けがあり、そこにいるだけでネットワークが広がった印象です。



Schoo  
エバンジェリスト  
滝川麻衣子様

これほど気持ちの良いエネルギーが循環している場はなかなか見ないと思った。アントレプレナーの皆さんの願いや行動やパワー、プロフェッショナルの皆さんの卓越した視座や経験、ボードレスの皆さんの強い意志と朗らかさ。ハードなロジ周りだっと思いますが、学生の皆さんも本当にきびきびして素敵でした。



株式会社丸井グループ  
将来世代共創推進部 部長  
鈴木伸啓様

皆さま、ポジティブで熱く世の中を良くしたいと本気で考えている集団に出会うことができ良い刺激と自分の行動の後押しになったと思います。非常に満足度の高いイベントでした。



エール株式会社 S.H.  
クライアントパートナー &  
マーケティングディレクター  
榎本佳代様

田口さんがはじめに話していた「出会い」でその先の未来が変わる体験がイベントに反映されていてとても素敵だと感じました。プレーリーカードの展開の体験も本当にすごいと思います。はじめましての挨拶が変わる。肩書ではなく人と人との対話が始まる。出会いが変わると人と人の関係が変わる。こんな体験を味わえました。



Takumi Inc.  
Management Founder  
川原卓巳様

とにかく刺激に溢れた良い時間でした！真剣な姿勢で、本気の意見交換がありました。ENJINから社会を変えていけると思えた。



株式会社dof  
ビジネスプロデューサー  
石井岳様

相部屋制や、部屋飲みも良い意味で決まった形がなくセレンディピティが生まれやすい環境で面白かった。ポジショニングトークする人や、損得感情で動く人も少ないと感じた。世の中のためのアイデアやビジネスが、あの空間で生まれるのは、希望にあふれている。

# See you next year!

次回は2025年5月29日～30日に開催予定です

## 主催



株式会社 ボーダレス・ジャパン

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神3-1-1 天神フタタビル4F  
ソーシャルベンチャーPARK福岡

お問い合わせ

ボーダレス・ジャパン ENJINのイベントページの  
お問い合わせフォームよりお問い合わせください。

<https://www.borderless-japan.com/enjin/>



**ENJIN**

Hope Makers Camp 2024